

有珠山噴火から5周年 多彩なイベントで復興への感謝あらわす



温泉街の夜を彩ったアイスキャンドル



抽選で景品を当てた参加者

3月31日「有珠山噴火5年復興感謝祭 in 洞爺湖」ありがとう！虻田の大地よりこころ
ドリンクラリーで盛り上がる
復興感謝！

3月31日「有珠山噴火5年復興感謝祭 in 洞爺湖」(主催同実行委員会)が、がとう！虻田の大地よりこころ
ドリンクラリーで盛り上がる
復興感謝！

をこめて湯けむりドリンクラリー」(主催同実行委員会)が、行われました。

昨年本町地区で開催され賑わいをみせたことから、噴火5周年の31日に合わせて、温泉地区で行われました。

90分で5店舗を巡りスタンプを押してもらうルールの下、町内外から多くの人が参加。

沖縄旅行や大型テレビ、ホテル宿泊券があたる抽選会もあり、おおいに盛り上がりました。

珠山噴火から5周年を迎えた3月31日、「有珠山噴火メモリアル感謝祭2005」(同実行委員会)が行われ、様々なイベントをとおして、防災意識をあらたにしました。

午前中に行われた火山遺構見学バスツアーでは、約100人が参加して、一般公開を前に、砂防ダム内部に設けられた散策路を通り町営温泉「やすらぎの家」などの遺構を巡りました。

同じく午前中に子供たちを対象に「みてみよう、やってみよう、火山のことをもっと知ろう」と題した科学実験教室も開催されました。

また5周年に関連して、4月2・3日、「メモリアル感謝祭・ふるさと特産品販売特別感謝フェア」と一店一品半額感謝セールが繰り広げられました。

飲食店84店が参加。開店から1時間半で完売するお店などもあり、こちらも好評でした。

一店一品半額セールは、商店、農協Aコープ店駐車場には、開店前から町民が詰め掛け、ホタチ推奨つめ放題やイチゴや鉢花、地場特産品などに行列があり、賑わいを見せていました。

れ、好評を博していました。

夜には、実行委員会がホテルや商店、自治会、住民などに呼びかけて取り組んだ、恒例のアイスキャンドルの点灯が行われ、約5,000個の明かりが温泉街を包み込みました。

特別感謝フェアが開催された農協Aコープ店駐車場には、開店前から町民が詰め掛け、ホタチ推奨つめ放題やイチゴや鉢花、地場特産品などに行列があり、賑わいを見せっていました。